

令和5年度第1回ソフトピアジャパンセンター等指定管理者評価員会議 実施概要（情報産業施設部分）

○日時：令和5年8月29日（火） 15時00分～16時30分

○会場：ソフトピアジャパン センタービル10階 特別会議室（大垣市加賀野4-1-7）

1 評価の手順について

- ・ 県から評価手順について説明

2 令和4年度の指定管理業務の評価について

○評価方法

- ・ 指定管理者からの報告を受け、評価シートの項目に基づき評価員が採点。
- ・ 事務局にて集計し、平均点を算出。

○評価結果

評価項目	平均点
管理基準の充足状況	3.50
設置目的の達成状況	3.00
公共性の確保の状況	3.50
経営状況	3.50
派生的効果	4.00

○主な意見

【評価員】

- ・ 住宅供給公社の駐車場が余っていれば、入居者用に使えるといい。
- ・ （イベント主催者が来場者用にシャトルバス等を手配しようとする際には）近隣の大規模駐車場等の情報を指定管理者から発信して欲しい。遠方の利用者が周辺の駐車場を探すのは厳しい。
- ・ 特にベンチャー企業はセキュリティに対する意識が高いところと低いところがあると思うので、（指定管理者として）全体に向けて何かできることがあるのでは。
- ・ 県が進めている「デジタルインボイス」のような、企業が負担軽減できるような仕組みなどは積極的に周知・啓発をしてほしい。
- ・ 女性の活躍の観点から、保育所や託児所の誘致等、働きやすい環境づくりをお願いしたい。
- ・ （県・指定管理者に対し）県が目指すものに対して、それに向かっていく手段が適切であるか、目的に対してどれくらい達成したのか、が分からないと評価が難しい。

- ・ （全入居企業のうち）アドバンステクノロジーの企業が何社入っているか、といった見方が質的には大事になってくる。
- ・ 地域や福祉に目を向けている施設ということで、他の施設との差別化ができるとより良い。
- ・ ソフトピアで起業した方が、その後この地域にどう定着したか、といった後追い情報があると良い。